



こうちょう かじがや ともえ
校長 梶ヶ谷 朋恵

気持ちの良い春の陽気の中、新入生を迎え、令和8年度がスタートしました。4月から新しい職員と共に新体制を整え、新学期に向けて準備をしていく中で、改めて学校という場の雰囲気や尊厳と、それに伴う責任の重さを実感しています。

西本郷中学校は、心優しく素直な生徒が多いと感じています。今年度も新体制の中で、この生徒たちの良さを生かしながら、学校教育目標を大切に教育活動を行ってまいります。これからの社会で生きていくために、子どもたちが今学べることは何か、中学校の3年間で生徒の成長に寄与できることは何か、学校全体で考えることを止めることなく、職員と一致団結して、生徒の有意義な中学校生活を支えていきたいと思ひます。

学校教育目標

「自ら挨拶」「自ら判断」「自ら行動」 人とのつながりを大切にする思いやりある西本中生

- ・自ら学び続け、自分の生き方を切りひらく力を高めます。(知)
- ・互いに生き方を尊重し、多くの人とふれあう中、礼儀と規律を大切にします。(徳)
- ・自他の命を尊び、たくましい心と体をつくります。(体)
- ・まちや社会の中で、共に認め合い、協働し貢献する姿勢を育みます。(公・開)

保護者の皆様へのメッセージとして、昨年度と同様に入学式でお話したことの一部を抜粋して掲載します。

中学生は、保護者の皆様ご自身の記憶にもあるかと思いますがとても多感な年頃で、心身ともに変化が大きい時期です。保護者の皆様にとりましても、時に迷いや戸惑いが生まれることがあるかと思ひます。お子様たちが多くの時間を過ごすことになる学校と、常に周りで見守ってくださる地域の方々と、協力し合ってお子様の成長を支えていければと思ひます。学校と家庭は上下関係でもなければ、サービス業とお客様の関係でもありません。大切な時期を迎える生徒の皆さんが、自分の力でこの先の人生を豊かにしていけるよう、共に生徒の応援団として仲間になっていただけることを願っています。子育ても教育もすべての子どもにあてはまる正解は存在しないかと思ひますが、たくさん情報共有をしながら、一人ひとりの中学校3年間が素晴らしいものになるよう、力を尽くしていきましょ。う。

令和8年度も、西本郷中学校をどうぞよろしくお願ひいたします。

